

1 / 8 校長講話 3学期始業式

いよいよ三学期がスタートしました。皆さんと笑顔で会うことができとても嬉しい気持ちでいっぱいです。

皆さんは、冬休みどのように過ごしましたか。お父さんやお母さんの田舎に帰りおじいさんやおばあさんとあった人。スキーなどの冬のスポーツに励んだ人。私のようにのんびりと自宅で過ごした人…いろいろな過ごし方をしたことでしょう。

さて、1月5日夜、テレビを見ていて感動することがありました。その番組は、明石家さんまさんが司会を務め、「あなたの夢をかなえようか」と言う番組でした。皆さんも見た人がいるかもしれませんね。

その1つに、来年休校になる全校児童4人の北海道の小学校の企画がありました。そこに通う子供の母親から「最後の思い出を作ってあげてほしい！大好きな Mrs. GREEN APPLE さんと思い出が作れたら、彼らのこれからの大きな支えになるはず」と応募したのです。

そんな夢を叶えるべく、Mrs. GREEN APPLE さんは雪が降り積もる北海道へ。4人の子供たちは大好きな Mrs. GREEN APPLE さんが目の前に現れて涙を浮かべます。

4人の子供たちは、小さな頃からずっと一緒に過ごしてきたそうです。しかし、休校によって離ればなれになるつらさや新しい環境になじめるかという不安等があったことでしょう。そんな思いの中、大好きな Mrs. GREEN APPLE さんに会ったのです。さぞ、励みになったり希望を見いだしたりすることができたのだろうなと感じました。

そして最後に Mrs. GREEN APPLE さん子供たちは、家族と先生、合わせて13人の観客に見守られながら「ケセラセラ」を熱唱して終わりました。

この番組に触れて、今こうして皆さんと一緒に過ごせるのは当たり前ではないんだと感じました。6年生は、3月で卒業し、中学校へ巣立ちます。貴重な3学期を一日一日大切に過ごしていきましょう。